

61

Jul.2021

- 
- ② 特集 通常総会開催される
- 
- ⑥ 岩部元会長、逝去
- 
- ⑧ 特別寄稿 株式会社日建設  
フェロー 設計技術センター  
上席理事 富樫 亮 氏  
「建具問答」
- 
- ⑨ 第9回 委員会紹介コーナー
- 
- ⑩ 新会員企業紹介コーナー
- 
- ⑫ スポットライト シャッターの使用状況調査 2020
- 
- ⑭ 統計データ 出荷推移 (シャッター、ドア)
- 

JSDA

一般社団法人 日本シャッター・ドア協会

# 通常総会 開催される

特集



## 2021 年度 通常総会

5月25日(火) 15時より、東京都千代田区のグランドアーク半蔵門において(一社)日本シャッター・ドア協会2021年度通常総会が開催された。

長野会長が議長を務め、報告事項として2020年度事業報告が了承された後、第1号議案「2020年度決算承認の件」、第2号議案「役員(理事・監事)選任の件」が諮られ、それぞれ原案通り承認された。次に報告事項に移り、2021

年度事業計画および収支予算、防火設備の検査報告制度、技能検定制度、2021年度協会表彰、会員の状況、について報告された。

なお、今年も昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、委任状を提出いただく等により規模を縮小しての開催とし、記者会見及び懇親会は中止となった。

## 2021 年度 協会表彰

本年度は、優秀工事従事者協会表彰として10名、協会委員表彰として3名が表彰された。

### ■ 優秀工事従事者協会表彰

三浦泰志氏 (推薦: 横引シャッター)

鈴木 誠氏 (推薦: 安中製作所)

柏原信広氏 (推薦: 東洋シャッター)

田中孝太郎氏 (推薦: 金剛産業)

久保田正登氏 (推薦: 文化シャッター)

竹口 春道氏 (推薦: 文化シャッター)

佐々木英雄氏 (推薦: 三和シャッター工業)

北原 開氏 (推薦: 三和シャッター工業)

本間清孝氏 (推薦: 三和シャッター工業)

原 光明氏 (推薦: 鈴木シャッター)



三浦 泰志氏



鈴木 誠氏



柏原 信広氏



田中 孝太郎氏



久保田 正登氏



竹口 春道氏



佐々木 英雄氏



北原 開氏



本間 清孝氏



原 光明氏

### ■ 協会委員表彰



ユニフロー  
齋藤 弘幸氏

#### 委員会名

高速シートシャッター  
専門委員会

#### 推薦理由

2015年4月から委員として4年間活動、2019年度から委員長として2年間活動を行ってきた。技術標準の制定に向け、自委員会で作成する基準の作成・確認の他、他委員会作成の基準の確認にも積極的に取り組んだ。



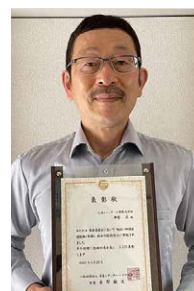
三和シャッター工業  
坂本 克広氏

#### 委員会名

オーバーヘッドドア  
技術委員会

#### 推薦理由

2018年4月から委員として1年間活動、2019年度から委員長として2年間活動を行ってきた。技術標準の改定に向け、自委員会で作成する基準の作成・確認の他、他委員会作成の基準の確認にも積極的に取り組んだ。



小保シャッター工業  
中原 正氏

#### 委員会名

業務委員会

#### 推薦理由

2018年4月から委員として1年間活動、2019年度から委員長として2年間活動を行ってきた。点検の日、安全の日の実施定着に向け、ポスターやチラシの編集・作製に取り組み、活動実施後のチェックも行い次回の改善に努めた。

# 2021年度 事業計画

## はじめに

シャッター及びドアは、建築物において防犯等の管理機能や防火・遮煙等の防災機能といった重要な役割を担っている。

当協会は1964年に社団法人日本シャッター工業会として設立され、2000年には社団法人日本シャッター・ドア協会として新たにスタートし、今日まで、このような重要な役割を担うシャッター及びドアの性能向上や普及を通じて、より安全で安心できる社会の形成に貢献してきた。

シャッター及びドアのストックは既に膨大なものとなっており、新たな供給への対応と併せて、ストック対策が極めて重要となっている。このため、当協会が長年にわたって働きかけ、その法制化に寄与した防火設備の定期検査報告制度について、引き続き、適切かつ円滑に実施されるよう、会員及び関係機関等とともに取り組んでいく必要がある。

また、シャッターの施工品質の向上等を図るとともに、施工者の確保・育成を図ることが課題となっており、シャッターの施工者を対象に、国家資格である技能検定制度の導入に向けた取り組みを進める。

さらに、シャッター及びドアに関する各種基準類の策定や改定、製品安全の確保に向けた取り組み、維持管理における安全対策の推進、所定の性能を有するシャッター及びドアの認定等を着実に進めるとともに、保守点検に関する人材の育成、浸水防止用設備の普及の推進等の課題に的確に対応していく。

昨年度、我が国の経済社会は新型コロナウイルス感染症に翻弄され、建設投資も建築着工が減少するなど、厳しい状況に置かれることとなった。景気は持ち直しの動きがみられるとされるものの、その見通しは予断を許さず、今後の動向を注視していく必要がある。

2021年度においては、このような状況を踏まえつつ、また、ポスト・コロナ時代の経済社会の動向や、業界及び当協会の課題やあり方も見据えながら、会員及び関係機関等と連携を図り、以下のような事業を着実に推進するものとする。

## 第一章 定常的事業

### 1 調査研究普及事業

シャッター及びドアに関する技術基準等の策定・改定、製品安全への取り組み、維持管理における安全対策の推進等を行う。

#### (1) 技術基準類の策定

- ・技術基準類の策定、改定を進める。

軽量シャッターについて、改正JISにあわせて技術基準等の見直しを行い、昨年度策定した点検基準と併せ、技術基準を策定する。

鋼製建具・鋼製軽量建具について、技術基準等の見直しを行い、技術基準を改定する。

高速シートシャッターについて、昨年度改定した技術基準等をとりまとめ、技術基準を改定する。

浸水防止用設備建具型について、設計基準、施工基準、点検基準を策定し、技術基準を策定する。

グリルシャッターの技術基準のあり方を再検討する。

- ・一般社団法人日本サッシ協会と共同で、窓シャッターJISの原案策定委員会を立ち上げ、JIS原案を検討する。

#### (2) 製品安全への取り組み

- ・事故情報の収集・分析を継続的に行うとともに、シャッター・ドア等安全対策検討委員会において、事故発生原因及び防止策について検討する。
- ・高速シートシャッターの安全に関するガイドラインの見直しを行う。
- ・耐火クロススクリーンの設置に関する自主管理の確認を行う。

#### (3) 維持管理における安全対策の推進

- ・製品安全普及事業の一環として、建物管理者やユーザー向けのチラシ・ポスターの作成、ホームページへの注意喚起事例の掲載等を行い、定期的な保守点検の実施や危害防止装置等が未設置のシャッターの解消を図るための取り組みを進める。
- ・防火シャッター・ドア保守点検専門技術者資格認定講習を実施するとともに、同保守点検専門技術者の資格更新を実施する。
- ・一般財団法人日本建築防災協会の委託を受け、防火設備検査員講習の実技講習を実施する。

#### (4) 資料収集・普及事業

- ・シャッター・ドアの市場及び用途に関する調査を

実施する。

- ・労働災害発生状況調査を実施する。
- ・元下請取引実態調査を実施する。
- ・シャッター施工に関する総合的なテキストの作成を検討する。
- ・防犯製品に関する情報収集・提供を行う。
- ・会報・ホームページによる情報提供に努める。
- ・優秀工事従業者表彰を実施するとともに、優秀施工者の国土交通大臣顕彰及び不動産・建設経済局長顕彰に関し推薦を行う。
- ・スチールドアに関する研修会を行う。

## 2 評定登録講習事業

所定の性能を有するシャッター及びドアに関する認定、登録並びにシャッター及びドアの保守点検に関する人材育成等を行う。

### (1) 所定の性能を有するシャッター及びドアの認定、登録等

- ・遮炎遮煙性能に関し国の認定を受けた構造方法（CAS）の使用承認を行う。また、顧客ニーズの多様化等に対応するため、新たな CAS の認定取得に向けた取り組みを進める。
- ・一般社団法人日本火災報知機工業会及び日本防排煙工業会と合同で、連動機構・装置等の自主評定を行う。
- ・警察庁等で組織する官民合同会議に参画し、防犯性能の高い建物部品の自主評定を行う。

### (2) シャッター及びドアの保守点検に関する人材育成

- ・防火シャッター・ドア保守点検専門技術者資格認定講習を実施する。
- ・防火シャッター・ドア保守点検専門技術者の新規認定、資格更新を行う。

### (3) 防火設備検査員講習における実技講習の実施

- ・一般財団法人日本建築防災協会からの委託を受け、防火設備検査員講習における実技講習を実施する。

## 第二章 特別事業

### 1 シャッター及びドアのストック対策の推進

- ・防火設備定期検査報告制度に関連し、防火設備検査員講習の一環として位置付けられた実技講習を一般財団法人日本建築防災協会から受託し、実施する。

また、定期検査報告制度のよりの確な運用等に資するため、防火設備定期検査報告の実施状況等に関する調査を行う。

さらに、防火設備検査員を対象とした、実務能力

の向上を図るための実践的な WEB 講習の実施を検討する。

- ・シャッター・ドアの適切な安全確保及び維持管理を呼びかけるチラシ・ポスターの作成、ホームページへの注意喚起事例の掲載等を行う。点検の日（6月1日）、安全の日（9月1日）を中心に、これらを活用しつつ、会員各社と連携して、建物所有者や建物管理者の安全への意識高揚を図り、定期的な保守点検の実施や危害防止装置等が未設置のシャッターの解消を図るための取り組みを進める。

### 2 技能検定制度導入への取り組み

- ・シャッターの施工品質の向上、施工者の確保、育成等を図るため、シャッターの施工者を対象に、国家資格である技能検定制度の導入に向けた取り組みを進める。

このため、検定の基準、試験問題案等について検討し、厚生労働省と協議を進めるとともに、当協会が技能検定に先駆けて行うシャッター施工技能者資格認定試験に先立って、試行的試験を実施する。

### 3 シャッター関連 JIS への取り組み

- ・一般社団法人日本サッシ協会と共同で、窓シャッター JIS の原案策定委員会を立ち上げ、JIS 原案を検討する。

### 4 浸水防止用設備の普及の推進

- ・浸水防止用設備建具型について、設計基準、施工基準、点検基準を策定し、すでに策定した技術基準と併せ、技術標準を策定する。
- ・浸水防止用設備の普及のための取り組みについて検討する。

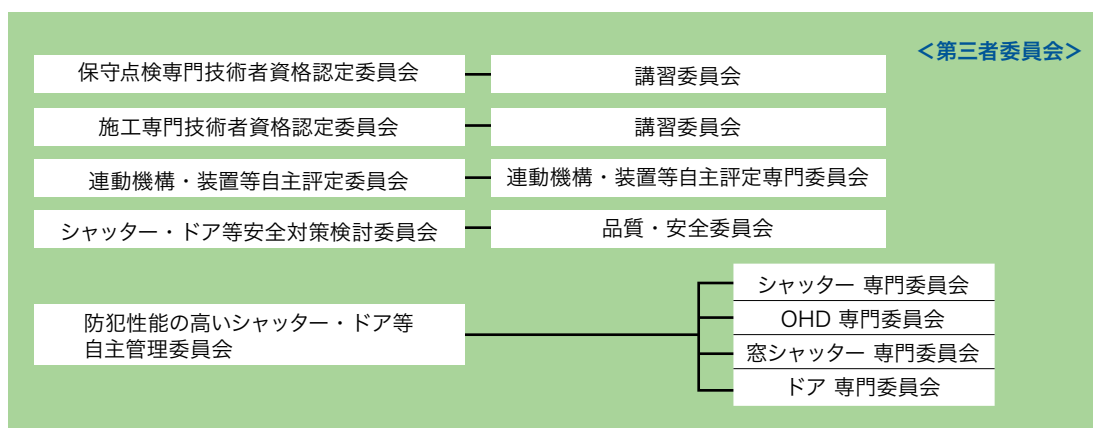
### 5 会員サービスの取り組み

- ・協会会員からの要望に対し、当協会としての会員サービスの取り組みを検討していく。
- ・賛助会員の技術・製品に関する説明会を実施する。

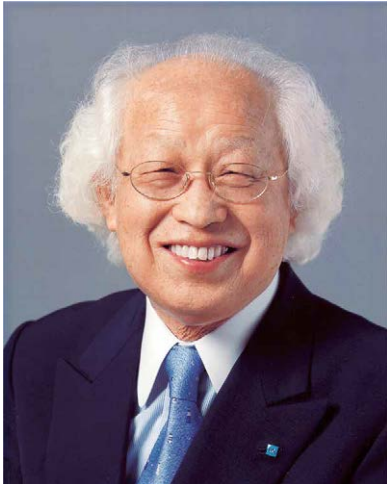
第一章及び第二章の事業を推進するため、協会活動の基盤である会員の拡充を図るとともに、必要に応じ、学識者、行政関係者、関係団体役職員の参画を求めて、会員の協力による委員会を組織する。

また、各事業の進行管理及び日常の活動のために必要な事務局体制及び新事務所を整備するとともに、その効率的な運用に努めるものとする。

## 2021年度 運営組織図



# 岩部元会長、逝去



当協会の元会長である岩部金吾氏が、さる3月7日に逝去されました。今号では故岩部元会長の功績とあわせて、当協会の長野会長、当協会の元会長である三和ホールディングス(株)高山俊隆取締役会長、当協会の後藤忠義常任理事から寄せられた追悼の言葉を紹介します。

## 岩部元会長の主な経歴

1959年 日本文化シャッター(株)(現・文化シャッター(株))入社  
1978-1984年 (社)日本シャッター工業会 常任委員  
1989-1996年 (社)日本シャッター工業会 理事  
1989-1995年 文化シャッター(株) 代表取締役社長  
1996-1998年 (社)日本シャッター工業会 副会長  
1997-2016年 文化シャッター(株) 代表取締役会長  
1998-2000年 (社)日本シャッター工業会 会長(第7代)  
2000年 (社)日本シャッター工業会 会長(第9代)  
2000-2013年 (社)日本シャッター・ドア協会 会長(名称変更等建設大臣認可)  
2013-2016年 (一社)日本シャッター・ドア協会 会長(一般社団法人に移行)

■受賞歴 1998年 建設大臣表彰受章 2000年 藍綬褒章

## 岩部元会長と協会の歩み

### ドア事業への拡大と組織づくり

1999年、(社)日本シャッター工業会会長であった岩部氏は、会員の多くが防火ドアの製造にも関わっていることから、社団法人としての公益目的を防火ドアの適切な普及と維持管理に拡大することを目的に(社)日本シャッター・ドア協会を同年12月12日に発足しました。

また、協会活動を通じて共通の問題を解決しながらドア業界の地位の向上を図りたいとの強い想いを訴え、2008年には約70社のドア会社が会員として加入しました。

### 危害防止機構の普及と点検法制化の実現

2004年6月に発生した、所沢市の小学校で煙感知器の誤発報による挟まれ事故に関して、こうした事故を未然に防ぐには、シャッターの安全対策および保守点検の実施がきわめて重要であるという強い思いから、国土交通省と幾度も折衝した結果、翌年12月の建築基準法施行令改正により、防火シャッターへの危害防止機構の設置が義務付けられました。

また、2006年9月、岩部氏を本部長とする点検法制化推進本部を協会内に設置し、点検法制化のための提言や制度などを検討してその成果物を国土交通省にも提供しました。2008年4月の特殊建築物の定期報告制度の改正では、防火シャッターの点検を、従来の目視のみから危害防止機構も含めた作動と安全の確認まで行うことになり、点検の法制化に向けて大きく前進させました。そして同年9月から始まった社会資本整備審議会建築物等事故・災害対策部会WGではさらなる安全

性を担保するための有資格者による点検制度を検討しました。その結果、建築基準法の改正が行われ、防火設備について専門的な知識と技能を有する者が点検を行う「防火設備検査報告制度」が創設され、2014年6月4日に公布、2年間の猶予期間をもって防火設備の点検法制化が実現しました。

### 事故報告制度の設置

2004年3月に港区六本木ヒルズで自動回転ドアによる学童死亡事故が発生しましたが、岩部氏は直ちに臨時的自動回転ドア安全対策委員会を設けて対策を指示し、国土交通省などが設けた自動回転ドア安全ガイドライン研究会に委員を参画させて全面的に協力しました。

これがきっかけとなり、岩部氏は、製品事故の多くはそれ以前に発生した軽微な事故に適切に対応していれば未然に防げた可能性があること、また製品事故は業界全体への不信感につながることから、協会を挙げて安全対策を進めたいと訴え、安全対策検討委員会を設置しました。

翌年11月、他の業界団体に先駆けて事故報告制度が実現し、年度毎に公表するようになりました。





日本シャッター・ドア協会  
会長 長野 敏文  
三和シャッター工業（株）  
代表取締役会長

岩部さんのご逝去に対して、一般社団法人日本シャッター・ドア協会として心よりお悔やみ申し上げます。

岩部さんは、当協会の会長を通算 20 年近く務められました。その間協会名称の変遷等がありましたが、一貫して業界の地位向上に情熱を傾けられ、多くの功績を残されました。当協会の対象事業をシャッターのみからドアへと拡大し、それによる会員企業数の飛躍的な増加は、業界団体としての基盤構築に対する岩部さんの大きな功績と言うことができます。またそれにもまして、防火設備の検査報告制度を実現されたことは、大きな足跡として欠かすことはできません。2006 年から 2016 年の施行まで、足掛け 10 年に亘る各関係機関との粘り強い交渉による制度の実現は、岩部さんの強いリーダーシップ無くしては成し得なかったでしょう。この制度により社会のインフラ維持・強化という、当協会の事業が果たす大きな役割と重要性が、社会的により深く認知されたと考えます。そして岩部さんのお名前と共に当協会の長い歴史にしっかりと刻まれ、また会員各社や関係各位の記憶からも消えることなく残り続けるに違いありません。ありがとうございました。



三和ホールディングス（株）  
取締役会長 高山 俊隆  
日本シャッター・ドア協会  
第 6 代会長  
(1996 年 5 月～1998 年 5 月)

岩部さんとは、日本シャッター・ドア協会が日本シャッター工業会という名称だったところからの長い付き合いです。私が工業会の会長をしていた平成 8 年から平成 10 年には岩部さんが副会長を務めていただき、その後岩部さんが会長をされた時には、しばらく私が副会長でした。いつもアグレッシブに課題に取り組む姿がとても印象的でしたが、この当時は協会をシャッター会社の団体からドア会社に会員の幅を広げ、業界団体としての規模を拡大することに力を注いでいた時期でもあり、私と岩部さんは主要企業のトップ同士として、協力しながら協会の新しい形を目指しました。2000 年に念願であった日本シャッター・ドア協会が発足し、岩部さんは初代会長に就任されました。企業経営者としてお互い慌ただしい身の上ですので、時折協会の会合やパーティーでお会いする機会が数少ない交流の場でした。パーティーでの洒落なスピーチが今も思い出されますが、また長年会長として数々の苦難を乗り越え、業界の発展に人生をささげて来られた岩部さんに、私は心より畏敬の念を覚えます。過日ご逝去の知らせをお聞きし、一つの時代が終わったという感慨が、私の心に去来しました。岩部さん、長い間お疲れさまでした。そして、ゆっくりお休みください。



## ミッション

今からおよそ二十数年前の平成十一年頃のことであったか、岩部さんから言われた一つの言葉の記憶が鮮明に残っている。応時岩部さんの主導で、業界団体としての協会の地位向上を目的に、会員獲得の行脚を続けていた時のこと、唐突に「後藤君これはミッションなんだよ」と。訝しくもあつたが、ああこの人は目の前の難題を自ら引き受ける覚悟を決めている、支える人を求めている…こうして徒労にも似た作業に数年を費やすことになった。結果わずか二十一社の会員は五年でその十倍に、まぎれもなくこれは岩部さんが我われに残した歴史的遺産と言つて良い。

後にノーベル平和賞を受賞するチームに名を連ねたサーロー節子が広島で被爆したのは、同地で多感な生を送った岩部少年と同じ十三才の時であった。事実について多くを語る事はなかったが、少年の心に刻まれた惨状と不条理は、その後の人生に大きく影響したであろうことは想像に難くない。そう使命とは彼にとつて、中世一向宗の流れを汲み、あまたの法難に耐えてきた真宗安芸門徒の気骨でもあつたらう。「生きるとは、孤独と出会い」（長崎で被災した小崎修道士）今一つの言葉を胸に、岩部さんに教えていただいた栃木の銘酒「男の友情」をかたむけ、あなたを送りたいと思つ。



日本シャッター・ドア協会  
常任理事 後藤 忠義  
(株) 日本シャッター製作所  
代表取締役社長

## 建具問答

まだ駆け出しの設計者だった頃、使う建具が少ないほど良い設計だ、と教えてくれた先輩がいらっしゃいました。

諸説・異説はあるのですが、「壁で遮りたいのだけれど出入りもしたい、という建具の役割自体が矛盾したニーズなのだから、元々の矛盾は少ない方が良い。」というのが先輩の持論。随分理屈っぽい話ですが、今にして思えば、やたらに建具を付けなくとも成り立つよう、間取りそのものを工夫できてこそ一人前の設計者だよ、と教えたかったのでしょうか。とは言え、これは実際にはなかなかの難問です。

その先輩は、こうも言っていました。「建具というのは普段は開けておき、必要な時だけ閉めるもの。」閉まっていたら「入らないで」という意思表示なのだからそもそも近づかないのが作法なのだそうです。

教会の扉は信徒を迎えるために神父が休むとき以外は開けてあるのだとか、社長室の扉は密談する時しか締めないものだとか。もっともこれは国によって色々異なるようです。そういうことから、開いている時にこそきれいに

株式会社日建設計  
フェロー  
設計技術センター 上席理事  
富樫 亮 氏



見えるよう設計しなさい、というのでした。

部屋の内側に向かってしっかりと180度開き、見栄えの良い丁番と錠前、ドアクローザー（開いてしまえば見えなくなります）を選ぶことを教わりました。コンシールド型ドアクローザーは隠し扉など裏方用で、表に使うものではないということも。確かにコンシールド型は面付型に比べると動きも渋く調整幅も狭い上、開けた状態では、建具上部の切り欠きが丸見えになるのは何とも情けない姿なのですが、閉まった状態ではまことにスッキリしていて、若い設計者は使いたがる。そこを戒めたかったのかもしれませんが。

「住宅の玄関扉は、できれば内開きにしたいですね。」という先輩に、「雨仕舞には不利でも、ゲストをお迎えする姿勢を示すのですね。」と聞きかじりの知識で応える私に、ニヤリとした先輩曰く「外開きにすると丁番も外に付くでしょう。丁番のピンを抜かれたら建具がどんなに丈夫でも簡単に泥棒に入られてしまうからですよ。」と、どこまでも辛口な先輩なのでした。

## NEWS

### 防火設備検査員講習（実技講習）開催

当協会は、（一財）日本建築防災協会より委託を受けて、『防火設備検査員講習（実技講習）』を開催しています。

2020年度は、1月22日から2月18日の間、東京・大阪・名古屋・福岡の4会場で8日間にわたり開催し、合計502名の方が受講されました。

開催にあたっては、新型コロナウイルス感染防止対策として、マスク着用、手指消毒、機材・測定器具の消毒、ソーシャルディスタンスの確保等を徹底し、無事終了しました。

受講者の皆様、関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。



▲名古屋会場



▲福岡会場



▲大阪会場

### 事務所を移転しました

日本シャッター・ドア協会は2021年6月より、下記へ事務所を移転しました。

#### 【新事務所の住所】

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-7-14  
VORT 九段 7F

Tel : 03-3288-1281 Fax : 03-3288-1282

※電話・Faxは変更ありません

交通：有楽町線・南北線・都営新宿線「市ヶ谷」駅 徒歩7分  
東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」駅 徒歩9分  
JR線「市ヶ谷」駅 徒歩10分  
半蔵門線「半蔵門」駅 徒歩9分

これを機に役職員一同、気持ちを新たに業務に精励する所存でございますので、今後とも変わらぬご厚誼をたまわりますようお願い申し上げます。





# 第9回 委員会紹介コーナー

各委員会の活動を委員の皆さんのコメントとともに紹介します。

## メンテナンス委員会

### 森川 恵司委員長より（三和シャッター工業）

- ◆活動意義について…点検基準を設けることにより事故を防ぐ為に当委員会では、シャッター・ドアなどの点検基準は製品の改良や法改正などに合わせて定期的に改訂を行っています。また、浸水防止用設備など新たな製品に関しても点検基準の策定を行っています。お客様が安全・安心に様々な商品をご使用頂けるようにより活動に励んでおります。
- ◆今年度の目標…保守点検を行うことにより事故の発生を0にすること。保守点検の重要性をお客様により周知すること。
- ◆委員長のコメント…事故防止・安全性の向上の為の点検は非常に重要な作業です。お客様への啓蒙活動を推進することでより安全にまたより長く安心してご使用頂けるように活動を充実させます。

各社委員の皆さんより（五十音順）

### 河西 文華（文化シャッター）

- ◆オーナー・管理者様の日常点検や定期点検が行われていれば防げた事故もあったかもしれない。そう思うと取扱説明書が漏れなく配布されていることや、点検・メンテの呼びかけなど、我々にできることはまだまだありますよね。

### 北川 孝夫（文化シャッターサービス）

- ◆防火設備定期検査もスタートして5年が経過し、現場のトラブル、報告書の不備も少なくなってきました。特に指摘される防火設備の不良については指摘事項のメンテナンスが徹底されたためか明らかな作動不良は少なく



なってきました。今後は点検員による検査精度のバラツキ排除、判定基準の明確化が必要と感じています。

### 砂留 誠（金剛産業）

- ◆委員会に出席をするたびに知らない専門分野の内容もあり、良い勉強の機会を頂くことができ、やりがいのある委員会だと思います。

### 武井 朝雄（東洋シャッター）

- ◆今年4月よりメンテナンス委員会へ参加させて頂くこととなりました。防火設備定期検査制度や定期点検の重要性を広めるとともに、シャッター・ドアを安全かつ安心して使用して頂けるよう取り組んでいきます。

### 森 美代子（鈴木シャッター）

- ◆建物の維持管理が求められる中、御客様に安心且つ安全に御使用頂くために、メンテナンスに関わる一員として活動していきます。また、諸先輩方の御指導を賜りつつ成長させて頂きます。

## 講習委員会

### 神田 和行委員長より（東洋シャッター）

- ◆活動意義について…当委員会は、シャッター・ドアの保守点検を行う技術者育成の為、継続して実施している防火シャッター・ドア保守点検専門技術者認定講習会の運用に関して主導的な役割を担っています。近年、設備が複雑化しており点検は必須とされている中、今後とも保守点検専門技術者の育成に努めていきたいと考えています。
- ◆今年度の目標…東京及び大阪で、保守点検専門技術者認定講習会の開催を予定していますが、講習会受講に係わる新型コロナウイルス感染症予防対策への取組についても検討し、安全な講習会開催を目指します。
- ◆委員長のコメント…昨年より、委員長として参加させて頂いております。資格認定規程の改定に伴い、講習等に使用するテキストの作成、改訂、カリキュラムの編成等に係わる業務にも携わり、また講習等の講師も担当させていただきました。今後も事務局、委員の皆さんと共に委員会活動を盛り上げて行きたいと思っております。



各社委員の皆さんより（五十音順）

### 齋藤 裕喜雄（三和シャッター工業）

- ◆防火シャッター・ドア保守点検専門技術者講習会において、講師として講習の一部を担当します。今までの実務経験を活かし、受講者の皆さんにとって分かりやすく実用的な説明をすることを心掛け、一人でも多くの保守点検専門技術者を育成し業界の発展に役立つ講習会となるよう取り組んで参ります。

### 益岡 徹治（鈴木シャッター）

- ◆防火シャッター・ドア保守点検専門技術者認定講習会を通して、受講者に適正な維持管理の重要性について広くPRするとともに、委員会にて講義内容の更なる充実を図り、より優秀な保守点検専門技術者の育成に取り組んでまいります。

### 三橋 要（文化シャッター）

- ◆2021年4月より講習委員会の委員として、参画させて頂いております。主に防火シャッター・ドア保守点検専門技術者認定講習の計画・開催及び講習会講師をしていく事になると思いますが、より質の高い技術者を輩出する為にも、精度の高い安全な講習会開催を目指していきたく思います。どうぞ宜しくお願い致します。

## 株式会社テイコクシャッター

所在地：大阪府堺市美原区黒山 785-5

事業内容：シャッターの製造・施工・修理・メンテナンス。それに伴う付帯工事の請負工事。

### ● 当社の強み

1978年創業以来、関西でシャッター製造・施工を行っております。職人にも恵まれ、高速シートシャッター・横引きシャッター・オーバースライダーまで各種シャッターの施工も行います。今後もお客様の要望に最善の提案・施工をする事を心がけ、新しい事にも挑戦しトライしていきたいと思っております。

### ● JSDA に期待すること

会員様と交流、情報交換の場を設けて頂き、繋がりを深める場所を作って頂きたいです。また勉強会・講習会の育成プログラムを開いて頂き、技術向上、知識を身につけたいと思っております。



代表取締役  
正松本 洋平氏



▲本社外観



▲施工の様子



▲施工の様子



▲工場内観

ご紹介者：アルラックス株式会社

## ナカノエンジニアリング株式会社

所在地：東京都豊島区高松 2-10-16・17

事業内容：建築設備定期検査、特定建築物定期調査、防火設備定期検査、外壁打診調査、給排水衛生設備工事、空調設備及び防火シャッターの保守点検・整備

### ● 当社の強み

建築という分野で新築工事を除く建築及び設備の改修工事、建築設備定期検査、特定建築物定期調査、防火設備定期検査、消防用設備等点検、防火シャッターの保守点検・整備に至るまで、「信頼と安心のサービス」を基本に事業を展開して参りました。今後も、心豊かな環境づくりを目指し、大きく飛躍することをお約束致します。

### ● JSDA に期待すること

新型コロナウイルスが無事に収束しましたら、会員様との交流・情報交換の場を定期的に設けて頂き、ともに向上をはかっていけたらと思います。



代表取締役  
中野 要一郎氏



▲作業の様子



ご紹介者：オイレス ECO 株式会社

## ナカムラシャッターメンテナンス株式会社

所在地：石川県白山市村井町 152 番地 2

事業内容：シャッター・オーバードアの保守点検・修理メンテナンスを中心に取替工事や新設施工を行っています。

### ● 当社の強み

白山市を中心に近郊にある工業団地内の企業様からの修理メンテナンス依頼を請け負っております。地元のお施主様を含めたシャッターの取付けられている方々のかかりつけ医を目指して日々活動しています。

### ● JSDA に期待すること

新人・若手などの人材育成の教育・研修機関としての役割を強化して業界の活性化にお力添えをいただければ幸いです。



代表取締役  
中村 広昭氏



## 株式会社アインズ

所在地：岩手県一関市赤荻字亀田 157-1

事業内容：新築・既存を問わず、シャッターやパーティション、エクステリアの設置・交換・修理・メンテナンスを行います。

### ● 当社の強み

弊社は建具メーカー様の製品を施工・販売をさせて頂き、特にシャッターやドアなどの交換及びメンテナンスを主として事業活動を行っております。東北という狭いエリアではございますが地域に根差したお客様思考の提案で、各メーカー様と共に共存共栄を目指して参ります。

### ● JSDA に期待すること

写真付きで過去の事故事例や事故の情報が有れば対岸の火事としてではなく、業界全体の情報共有に繋がると思います。我々のような零細企業は業界の些細な情報（法令や準法令などは特に）も非常に助かっております。今後も情報の共有を宜しくお願い致します。



代表取締役社長  
須田 景太良氏



▲作業の様子



▲本社



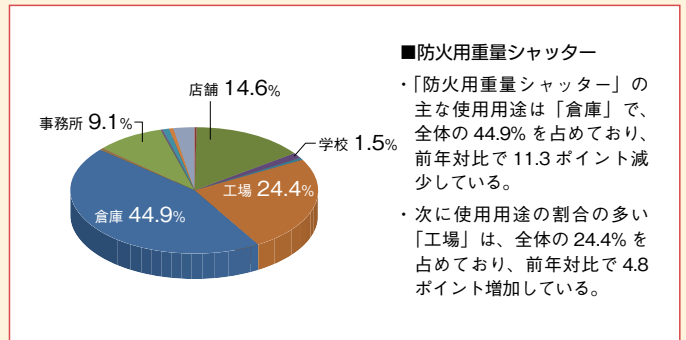
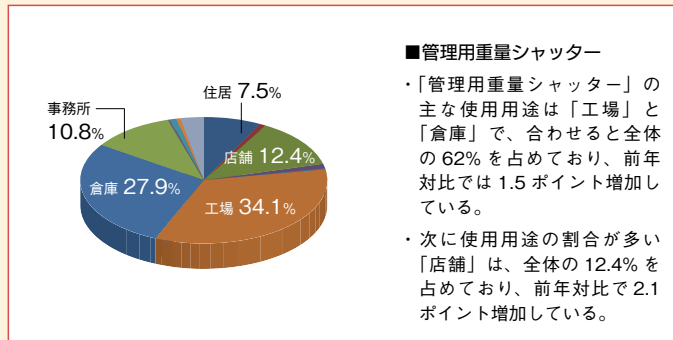
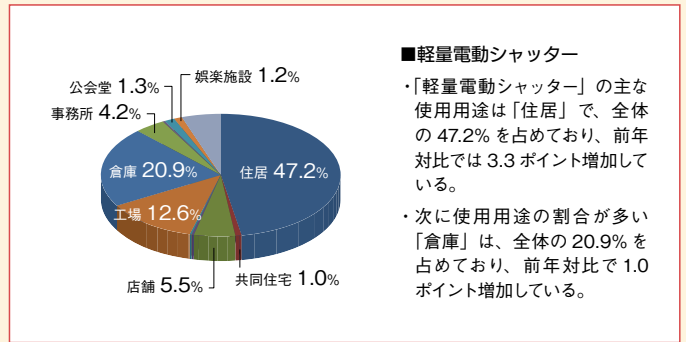
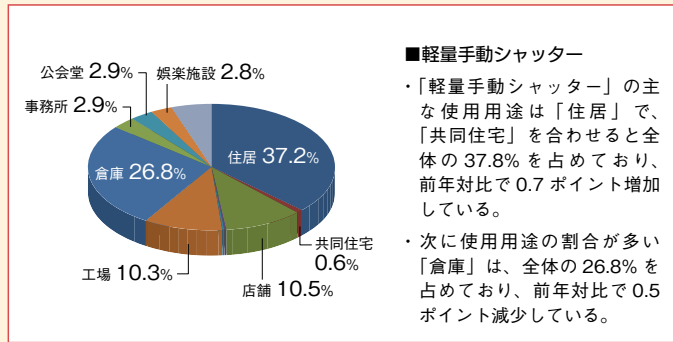
▲仙台営業所

## シャッターの使用状況調査 2020

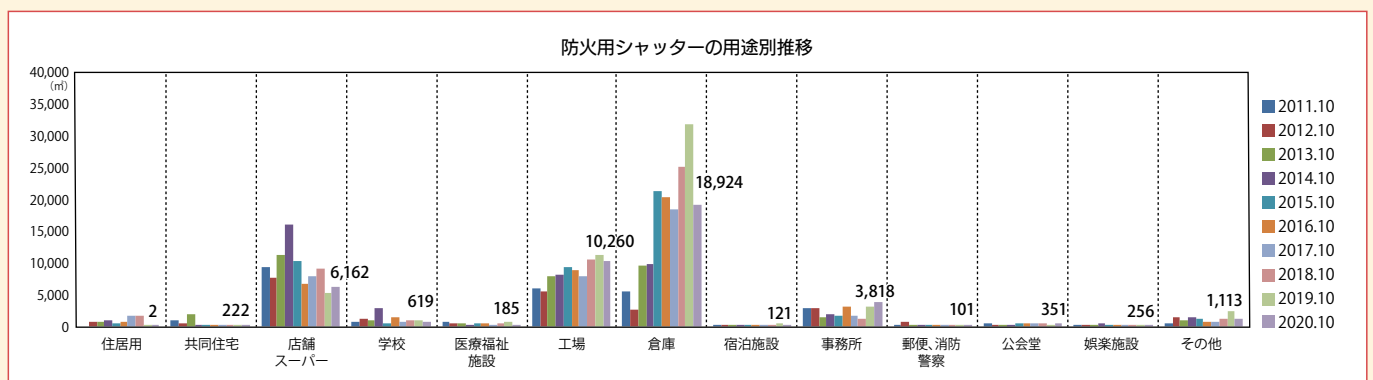
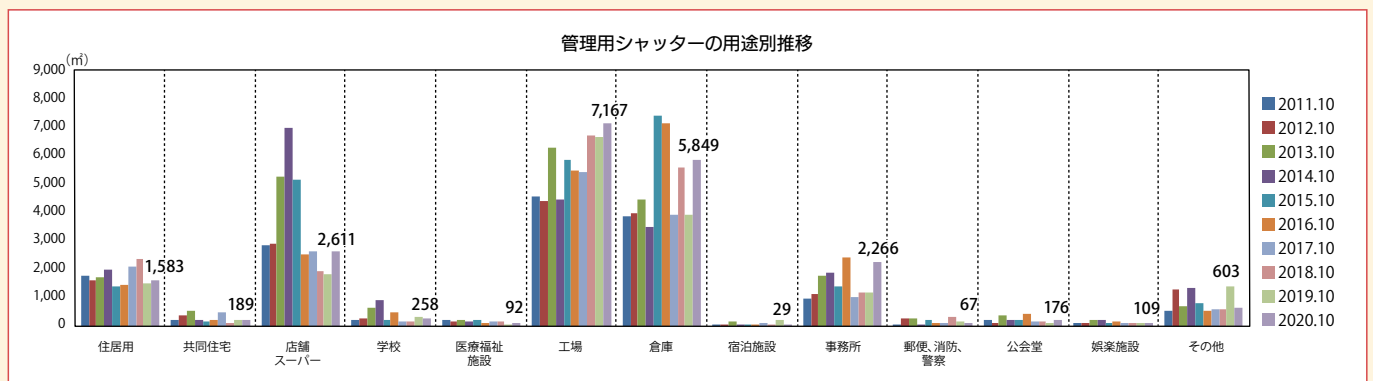
2010年より毎年業務委員会で調査しているシャッターの使用状況調査について、2020年分の一部を抜粋して紹介します。この調査は、年間通じて平均的なデータを収集できる毎年10月の1ヶ月間の売上物件データをもとに、各種シャッターの建物用途別都道府県別の使用状況と年推移等をデータ化しています。

なお、調査概要については13ページ下を参照ください。

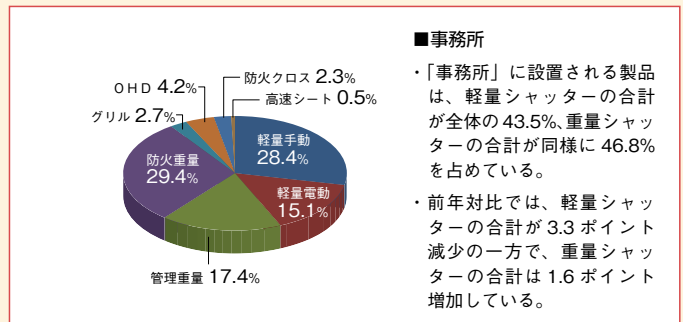
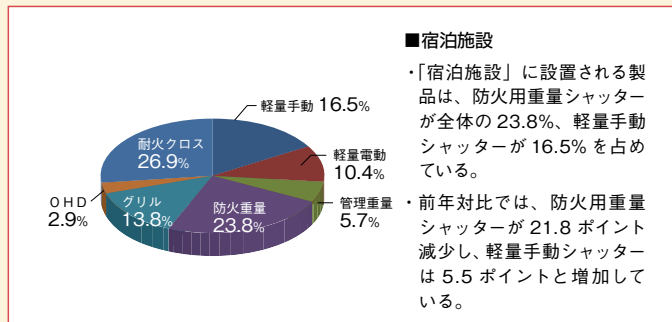
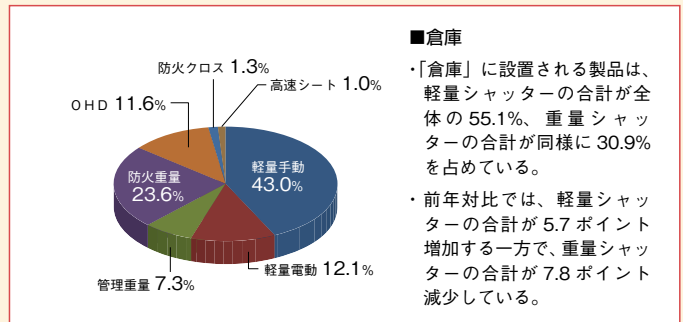
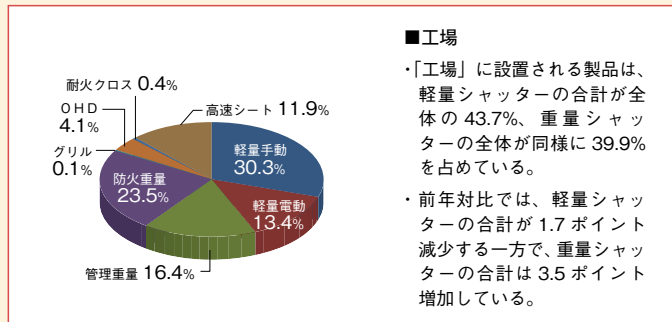
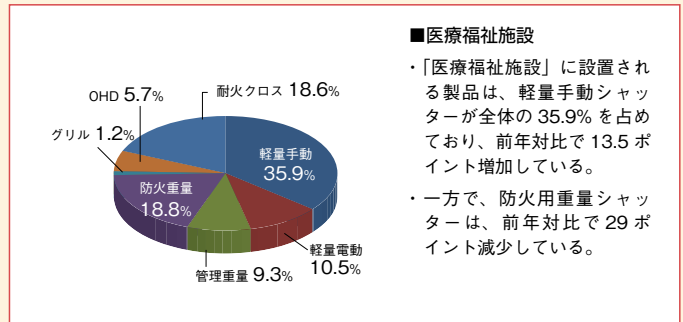
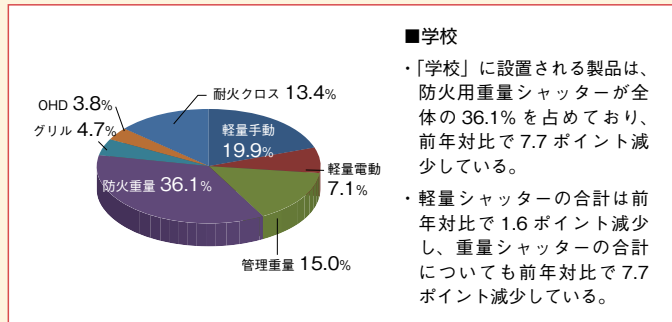
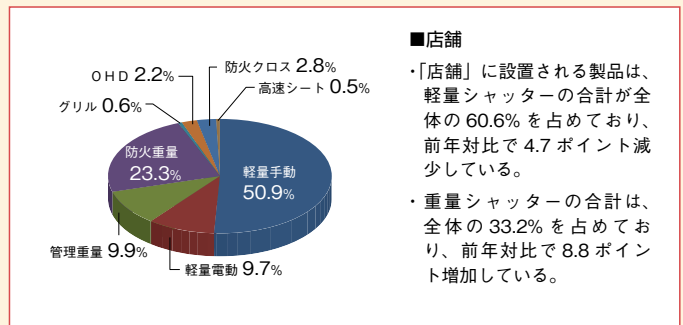
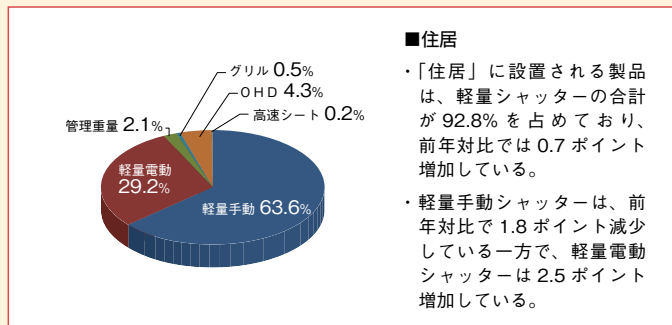
### ◆製品別用途別使用状況



### ◆管理用 & 防火用重量シャッターの用途別推移



## ◆主な用途別使用製品状況



### 調査概要

#### 1. シャッターの種類：

軽量シャッター、軽量電動シャッター、管理用重量シャッター、防火用重量シャッター（特定防火設備）、グリルシャッター（軽量・重量とも）、オーバーヘッドドア、耐火クロススクリーン、高速シートシャッター

#### 2. 集計単位：売上数量（㎡）

#### 3. 建物用途区分：

- ①住居用、②共同住宅、③店舗・スーパー・百貨店、④学校、⑤医療・福祉施設、⑥工場、⑦倉庫、⑧宿泊施設（下宿、寄宿舎含む）、⑨事務所、⑩郵便局、消防署、警察署、駅舎、空港、⑪公会堂・集会所・博物館・美術館・研究所・寺院・教会、⑫娯楽施設（体育館、浴場、劇場、球場、映画館含む）、⑬その他

#### 4. 調査地区：47都道府県

#### 5. 調査期間：2020年10月（1ヶ月間）の売上物件

#### 6. 調査協力企業：当協会会員（12社）

# 会員企業数について

第二種会員として新たに2社、賛助会員として1社の入会があり、5月末時点での会員数は176社となりました。

**内訳** 第1種会員:14社 第2種会員:92社 準会員:27社 賛助会員:43社

## 統計データ

■過去1年間出荷推移 <シャッター> (㎡、前年比・電動化率%)

	2020年4月	2020年5月	2020年6月	2020年7月	2020年8月	2020年9月	2020年10月	2020年11月	2020年12月	2021年1月	2021年2月	2021年3月
重量シャッター	79,485	75,249	93,186	96,910	80,784	87,821	89,629	91,820	90,834	94,121	104,295	126,167
前年比	-21.5%	-20.0%	-9.8%	-13.7%	-8.5%	-1.2%	-11.3%	-9.9%	-5.7%	4.7%	22.6%	38.7%
軽量シャッター	173,346	150,597	179,609	170,824	142,431	178,786	205,075	179,630	168,679	126,204	144,202	195,956
前年比	-5.5%	-13.8%	7.9%	-11.5%	-6.8%	-10.0%	-6.6%	-12.9%	-1.7%	-12.8%	-0.8%	16.7%
電動化率	28.0%	28.2%	28.9%	30.8%	28.3%	28.4%	27.1%	29.0%	30.6%	29.3%	27.0%	28.0%
グリルシャッター	2,145	2,186	2,116	2,217	1,760	2,688	2,751	2,378	2,356	2,557	2,847	2,820
前年比	-17.8%	-21.5%	-20.8%	-22.8%	-23.5%	18.8%	-15.6%	-24.4%	-13.1%	28.2%	15.7%	6.5%
オーバーヘッドドア	18,124	16,772	22,815	22,988	15,994	23,892	27,963	23,972	24,124	21,078	21,587	26,314
前年比	-5.1%	-22.1%	2.5%	-13.8%	-32.3%	-1.5%	0.6%	-5.7%	-16.6%	3.0%	-2.5%	6.9%
合計	273,100	244,804	297,726	292,939	240,969	293,187	325,418	297,800	285,993	243,960	272,931	351,257
前年比	-10.9%	-16.5%	1.0%	-12.5%	-9.8%	-6.7%	-7.5%	-11.5%	-4.5%	-5.1%	7.0%	23.0%

■過去1年間出荷推移 <ドア> (枚、前年比%)

	2020年4月	2020年5月	2020年6月	2020年7月	2020年8月	2020年9月	2020年10月	2020年11月	2020年12月	2021年1月	2021年2月	2021年3月
鋼製重量ドア	33,079	33,315	34,828	34,430	26,947	38,050	33,808	37,939	40,295	28,501	38,722	51,624
前年比	2.1%	-8.0%	-22.6%	-19.0%	-35.1%	-19.5%	-21.7%	-22.2%	-16.7%	-33.7%	-22.4%	-25.9%
鋼製軽量ドア	23,116	20,029	26,874	25,937	23,533	26,679	31,358	30,166	30,792	26,880	29,559	26,951
前年比	3.8%	-17.8%	12.0%	-6.7%	-6.0%	-17.6%	-3.1%	-11.3%	-7.4%	-15.6%	-6.6%	-9.2%

■年度出荷推移 <シャッター> (㎡、前年比・電動化率%)

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
重量シャッター	839,568	839,415	875,978	993,232	1,145,215	1,090,735	1,186,252	1,073,117	1,087,339	1,149,779	1,153,297	1,110,301
前年比	-38.5%	0.0%	4.4%	13.4%	15.3%	-4.8%	-8.8%	-9.5%	1.3%	5.7%	0.3%	-3.7%
軽量シャッター	1,972,917	1,915,847	2,039,568	2,271,832	2,320,018	2,120,235	2,176,807	2,124,636	2,137,301	2,373,418	2,124,741	2,015,339
前年比	-9.3%	-2.9%	6.5%	11.4%	2.1%	-8.6%	2.7%	-2.4%	0.6%	11.1%	-10.5%	-5.1%
電動化率	24.5%	26.2%	24.5%	24.0%	23.5%	26.5%	27.0%	27.7%	28.2%	26.6%	28.2%	28.6%
グリルシャッター	54,719	52,483	55,410	53,207	56,361	48,210	42,245	38,867	33,703	34,204	31,718	28,821
前年比	-11.4%	-4.1%	5.6%	-4.0%	5.9%	-14.5%	-12.4%	-8.0%	-13.3%	1.5%	-7.8%	-9.1%
オーバーヘッドドア	174,936	178,341	204,003	226,406	269,558	242,275	272,597	275,529	269,799	275,084	286,765	265,623
前年比	-19.7%	1.9%	14.4%	11.0%	-12.8%	-10.1%	12.5%	1.1%	-2.1%	2.0%	4.2%	-7.4%
合計	3,042,140	2,986,086	3,174,959	3,544,677	3,791,152	3,501,455	3,677,901	3,512,149	3,528,152	3,832,485	3,596,521	3,420,084
前年比	-20.4%	-1.8%	6.3%	11.6%	7.0%	-7.6%	5.0%	-4.5%	0.5%	8.6%	-6.2%	-4.9%

■年度出荷推移 <ドア> (枚、前年比%)

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
鋼製重量ドア	436,415	448,242	449,988	470,919	450,218	486,529	466,030	452,224	471,440	477,856	547,684	431,538
前年比	-11.6%	2.7%	0.4%	4.7%	-4.4%	8.1%	-4.2%	-3.0%	4.2%	1.4%	14.6%	-21.2%
鋼製軽量ドア	680,918	618,079	574,528	415,782	415,591	432,918	388,787	363,251	379,620	370,358	348,690	321,874
前年比	-23.4%	-9.2%	-7.0%	14.5%	-0.1%	4.2%	-10.1%	-6.6%	4.5%	-2.4%	-5.9%	-7.7%

注) ・「鋼製重量ドア」は鋼製建具を、「鋼製軽量ドア」は鋼製軽量建具を指します。 ・鋼製重量ドアは、ガスチャンバー、点検口を含みます。  
 ・2008～2011年度の「鋼製軽量ドア」は日本鋼製軽量ドア協議会、2012年度以降は当協会による集計です。  
 ※「鋼製軽量ドア」の2012年度の伸び率は当協会前年度実績に対する比率です。

## 神奈川・久里浜海岸

「太平の眠りをさます蒸気船、たった四杯で夜も眠れず」  
社会科の授業で聞いたことのある狂歌の一文です。今日は、  
今年のNHK大河ドラマでも歴史的な大事件として描かれ  
た黒船来航の地、神奈川県横須賀市の久里浜海岸を訪ねま  
した。京急久里浜駅より徒歩でペリー公園を目指します。  
途中、商店街の歩道には来航した蒸気船を描いたプレート  
が所々に埋め込まれており、又ペリー公園近くの雨水枳の  
デザインにもペリーの肖像と蒸気船が描かれています。20  
分ほどでペリー公園に到着です。公園内に入ると上陸記念  
碑が正面にそびえ、記念碑前には久里浜海岸が広がります。  
次に公園内のペリー記念館を見学してみました。先ず目  
に入るのは当時の久里浜湾に停泊する4隻の黒船のジオラマ  
です。なかなかのスケール感で、黒船を見た当時の人々の  
驚愕の程が窺われます。寄港当時の資料が多数展示され当  
時の人々の慌てふためく様子を垣間見る事のできる小旅行  
でした。



▲黒船ジオラマ



▲ペリー記念館



▲上陸記念碑



▲歩道プレート：蒸気船



▲雨水枳：ペリー・蒸気船

## 肉小屋 大山店

住所：東京都板橋区大山東町28-10

今回ご紹介するのは、大山駅と板橋区役所前駅から徒歩  
5分にある焼き肉店です。定番の和牛部位も美味しいです  
が、炭火でじっくりと焼き上げる塊肉や鹿や猪のジビエ料  
理をいただけるのが特徴です。

期間限定テイクアウトを始められたので、お手軽に美味  
しいお肉をいただけます。人気店の為、事前予約してから  
の来店がベストですが、テイクアウトの場合は事前予約が  
必須となっています。他に板橋本店や志村坂上店がありま  
すので是非チェックして見て下さい。



▲極上黒毛和牛赤身焼肉弁当（期間限定テイクアウト開始）



▲お店の外観

## 清水寺（京都府）

京都府京都市にある清水寺は、約1200年前の西暦778年に奈良興福寺の修行僧であった賢心が夢のお告げにより現在の地にて修行を始めたのが縁起とされています（清水寺草創伝承より）。

当寺は京都市の東にある「東山」と呼ばれる一帯、音羽山の中腹に敷地約13万平方メートルを有し、境内には国宝と重要文化財を含む約30以上の伽藍や碑などが建ち並んでいます。京都観光でも金閣寺や銀閣寺、嵐山などと並ぶ人気のある場所として季節を問わず多くの参拝者であふれており（現在はコロナ禍にて一部参拝を停止）、1994年には「古都京都の文化財」としてユネスコ世界遺産にも登録されています。

なんといっても清水寺といえば、有名な「清水の舞台から飛び降りる」ということわざがあります。切り立った断崖に張り出している本堂の舞台から飛び降りる覚悟で物事を実行する気持ちをあらわしたことわざですが、江戸時代までは実際に多くの人たちが飛び降りていたそうです。それともう一つ有名なものは、年末恒例の「今年の漢字」を発表するのも清水寺での恒例行事となっています。

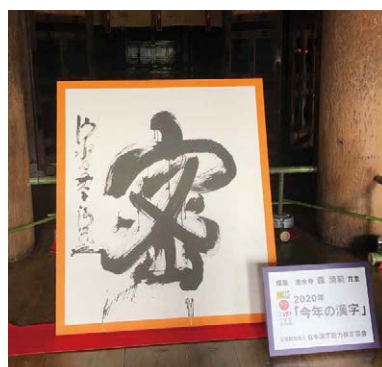
昨年末には約12年間行っていた「平成の大改修」を終えて今でしか見られない新木の輝きを誇っています。新型コロナが終息した際には是非とも参拝されてはいかがでしょうか。



▲平成の大改修を終えた本堂全景



▲本堂舞台を下から望む。



▲2020年の漢字「密」

## JSDA 会報 2021年・初夏号

発行日:2021年7月 通巻第61号

発行者:一般社団法人日本シャッター・ドア協会

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-7-14 VORT 九段7F  
tel.03-3288-1281 (代) /fax.03-3288-1282  
URL:<https://www.jsd-a.or.jp>